

2022年7月 参院選トレンド電話調査(1週前)

調査の概要

調査期間	2022年7月1日(金)～7月3日(日)		
調査方法	固定電話と携帯電話による電話法(RDD追跡法)		
調査相手	全国18歳以上 3,802人		
	固定 1,579人	携帯	2,223人
回答数(率)	2,035人(53.5%)		
	固定 1,021人(64.7%)	携帯	1,014人(45.6%)

あなたは、岸田内閣を支持しますか。それとも支持しませんか。

(※選択肢読み上げなし)

1. 支持する	53.5 %
2. 支持しない	26.6 %
3. わからない、無回答	19.9 %

今、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

(※選択肢読み上げなし)

1. 自民党	35.6 %
2. 立憲民主党	5.8 %
3. 公明党	4.8 %
4. 日本維新の会	5.4 %
5. 国民民主党	1.4 %
6. 共産党	4.0 %
7. れいわ新選組	0.5 %
8. 社民党	0.3 %
9. NHK党	0.5 %
10. その他の政治団体	1.0 %
11. 特に支持している政党はない	31.3 %
12. わからない、無回答	9.5 %

7月10日に参議院選挙が行われます。あなたは、投票をどうなさいますか。次の5つから1つを選んでください。

1. 必ず行く	48.1 %
2. 行くつもりでいる	24.1 %
3. 行くかどうかわからない	8.8 %
4. 行かない	4.8 %
5. 期日前投票をした	10.6 %
6. 無回答	3.7 %

今から政党名を読み上げます。今回の参議院選挙の「比例代表」で投票するとしたら、どの政党の候補者、または、どの政党になりそうですか。1つ選んでください。

1. 自民党	37.7 %
2. 立憲民主党	9.3 %
3. 公明党	7.2 %
4. 日本維新の会	9.8 %
5. 国民民主党	2.7 %
6. 共産党	5.7 %
7. れいわ新選組	1.3 %
8. 社民党	0.9 %
9. NHK党	0.9 %
10. 幸福実現党	0.2 %
11. ごぼうの党	0.3 %
12. 参政党	1.4 %
13. 新党くにもり	0.1 %
14. 日本第一党	0.0 %
15. 決めていない	11.1 %
16. 投票に行かない	1.4 %
17. わからない、無回答	10.0 %

では、あなたが比例代表で投票する政党や候補者を決めた時期、または決める時期について、次の5つから1つ選んでください。

1. もともと決まっている	35.9 %
2. 少し前に決めた	14.8 %
3. ごく最近決めた	11.0 %
4. これから決める	26.8 %
5. 投票には行かない	5.5 %
6. わからない、無回答	6.1 %

あなたは、今回の参議院選挙に、どの程度関心がありますか。次の4つから1つ選んでください。

1. 非常に関心がある	19.8 %
2. ある程度関心がある	49.2 %
3. あまり関心がない	20.2 %
4. まったく関心がない	5.3 %
5. わからない、無回答	5.5 %

あなたは、今回の参議院選挙で、与党と野党の議席がどのようになればよいと思いますか。次の3つから1つ選んでください。

- | | | |
|-------------------|-------|--------|
| 1. 与党の議席が増えたほうがよい | | 23.9 % |
| 2. 野党の議席が増えたほうがよい | | 28.4 % |
| 3. どちらともいえない | | 40.1 % |
| 4. わからない、無回答 | | 7.6 % |

今回の参議院選挙で投票先を選ぶ際、物価高騰対策をどの程度考慮しますか。次の4つから1つ選んでください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 大いに考慮する | | 25.1 % |
| 2. ある程度考慮する | | 45.3 % |
| 3. あまり考慮しない | | 17.0 % |
| 4. まったく考慮しない | | 5.0 % |
| 5. わからない、無回答 | | 7.8 % |

あなたは、今、電力の供給に対する不安を感じていますか。感じていませんか。次の4つから1つ選んでください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 大いに感じる | | 30.5 % |
| 2. ある程度感じる | | 42.6 % |
| 3. あまり感じない | | 15.4 % |
| 4. まったく感じない | | 4.9 % |
| 5. わからない、無回答 | | 6.5 % |

今回の参議院選挙では、立候補者全体に占める女性の割合が、過去最高となりました。あなたは、今回の選挙で、女性の国会議員の割合が、今より増えたほうがよいと思いますか。増えなくてもよいと思いますか。それともどちらともいえませんか。

(※選択肢読み上げなし)

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 増えたほうがよい | | 50.1 % |
| 2. 増えなくてもよい | | 9.5 % |
| 3. どちらともいえない | | 33.5 % |
| 4. わからない、無回答 | | 6.8 % |

性別

1. 男性	51.0 %
2. 女性	49.0 %

年層

1. 18・19歳	1.0 %
2. 20～29歳	5.2 %
3. 30～39歳	6.6 %
4. 40～49歳	10.1 %
5. 50～59歳	15.0 %
6. 60～69歳	16.3 %
7. 70歳以上	39.4 %
8. 無回答	6.3 %

職業

1. 農林漁業	2.6 %
2. 自営業	10.3 %
3. 勤め人	32.4 %
4. 主婦・主夫	16.0 %
5. 無職	30.1 %
6. 学生や生徒	2.0 %
7. その他、無回答	6.6 %

地域

1. 北海道	4.4 %
2. 東北	6.6 %
3. 北関東	9.1 %
4. 南関東	12.5 %
5. 東京	9.6 %
6. 北陸信越	4.8 %
7. 東海	12.2 %
8. 近畿	16.1 %
9. 中国	5.7 %
10. 四国	2.8 %
11. 九州	12.2 %
12. 無回答(携帯)	4.0 %

都市規模

1. 特別区と人口100万以上の市	21.1 %
2. 人口30万以上の市	21.3 %
3. 人口10万～30万未満の市	22.8 %
4. 人口5万～10万未満の市町村	12.9 %
5. 人口5万未満の市町村	13.2 %
6. 無回答	8.7 %